

寺報二十一号をお届けいたします。
今号では、日ごろ皆さまとお話しする
中でおたずねのあった事を、二点選
んでお話いたします。



「お焼香は、何回すればいいですか？
場所によって言っていることが違うの
でわかりません。」

お焼香の仕方ですが、浄土真宗では
額におし頂かず二つまみお焼香をして
から、合掌して「南無阿弥陀仏」と
お念仏します。

他家の通夜葬儀では、お参りされた
おうちに合わせてもいいでしょう。

そもそもなぜお焼香をするかご存知
でしょうか。

死後の冥福を祈ったり、功德を回向
するためではありません。浄土真宗で

は、お念仏するものは極楽浄土で必ず
仏になるのが定まっていますので、冥
福を祈る必要がないのです。

その仏になられたご先祖様や、仏にし
てくださった阿弥陀様のお話を聞くの
が法要の趣旨です。

昔のインドでは、一般の人が仏様のお
話を聞こうと思ったらご自宅に招いた
そうです。その来てくださるときに少
しでも快適に来ていただこうとして、
お香をたきました。暑いインドで、お
香の煙の中を通ると肌が少し涼しく感
じるからだそうです。

お焼香をするのは、いま私の目の前
に仏となって導いてくださっているこ
とに感謝し、敬意を表すためなのです。



「家のお内仏(仏壇)にお参りする時、
鈴を打つのは最初ですか？最後で
すか？」

普段のお参りで、もし読経しないの
であれば鈴を打つ必要はありません。

浄土真宗では、鈴は読経の時にしか使
いません。お灯明を灯して、燃香(お
線香に火をつけて、火を左に寝かせ
る)し、合掌念仏してください。

多分、読経をする時間がなかったり
そもそもお経を読めない方が、読経し
た代わりに打ったのが始まりかと思
います。

ちなみに読経では、鈴を打つ回数は
お経の最初に二打・最後に三打と決ま
っており、二打する方は、お参りの前
に。三打される方は、お参りの後にな
さってはいかがでしょうか。

正徳寺では、毎月月末の土曜日に
「声明会(しょうみょうかい)」とい
うお経の練習会を開いています。是非
一度参加なさってみてください。お経
の中味の解説や質疑応答もあります。

永代経について

今年の永代経は、5月6日
(土)に行います。

講師は、真宗大谷派 法栄
山正蓮寺ご住職・楽生保育園
寿光幼稚園園長 渡邊元浄師
にご出講いただき、「お念仏の
いわれと 念仏もうす身」を
テーマにお話しいただきます。

37歳とお若い渡邊師です
が、若干22歳で住職となら
れてより伊豆の地で精力的に
活動に取り組まれていらっし
やいます。

近くになりましたら、あら
ためてご案内差し上げます。



正徳寺個別永代墓が完成
いたしました

正徳寺個別永代墓「やす
らぎの庵」が、1月末に完
成いたしました。場所は本
堂向かって左側の井戸の前
です。

時代に合わせた形で皆様
に寄り添ってまいりますよう
願っております。

おたずねの点などは、寺
までお問い合わせください。
い。



★春彼岸

三月十七日(金)～二十三日(木)

★こども囲碁道場

三月二十六日(日) 午後二時～

★インターネットでも、不定期に行事やイベ
ントの予定をお伝えしています。

・住職ツイッター @syaku_rikun

・正徳寺ホームページ

Facebook 真宗大谷派日夜山正徳寺

▼ご法事をおつとめになる方は

(1) まず寺に都合をお問い合わせ

ください。

とくに土曜日・日曜日などは

混み合いますので、お早めに

ご連絡ください。

(2) ご法事参加の人数を、ご法事の

一週間前までにお知らせください。

お願い…お葬儀をおつとめになる方は、

日程が決まる前にお寺にご連絡ください。

他の方のお約束が入っており、

先に決められた日程ではお受けできない

場合がございます。

よろしくお願いたします。

★声明会 (お経の練習会)

毎月最終土曜日 午後三時～四時半

要予約 (急な法務等で変更あり)

参加費 500円/回

稽古本「真宗大谷派勤行集」(赤本) 450円

次回は 三月 二十五日(土)

四月 二十九日(土)

五月 二十七日(土)

ご参加される方は、前もってご連絡
ください。

電話 03 (3471) 3938

shoutoku-ji@pal.dti.ne.jp

■ 当寺の宗旨は 真宗大谷派です。

■ ご本尊は阿弥陀如来です。

■ 宗祖は親鸞聖人です。

■ 京都駅前通りの烏丸七条にある

真宗本願寺(東本願寺)を本山とします。

■ 教えの要点は、

阿弥陀如来のすべての人を救うという

ご本願を信じて、南無阿弥陀仏と称えて、

感謝報恩の生活をおくることにあります。